

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

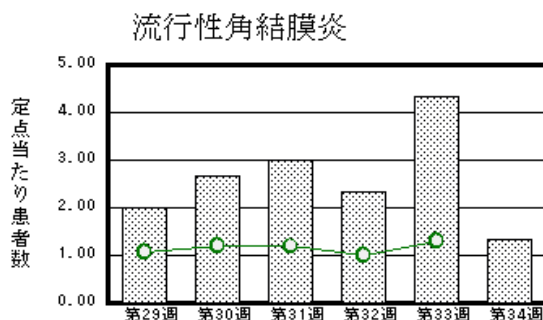
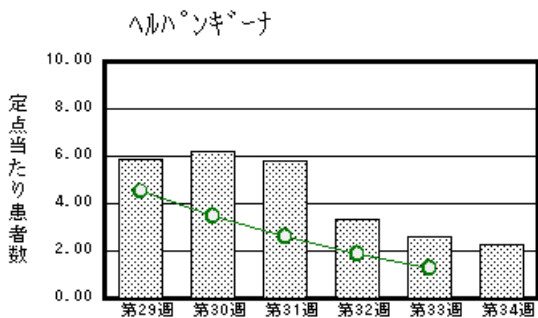
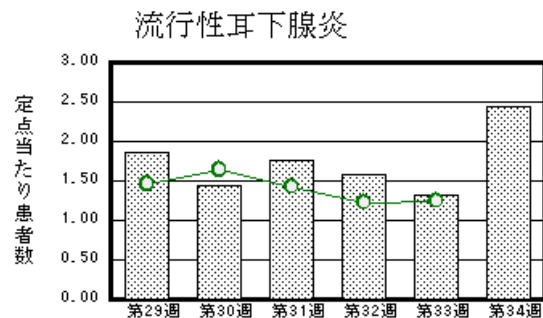
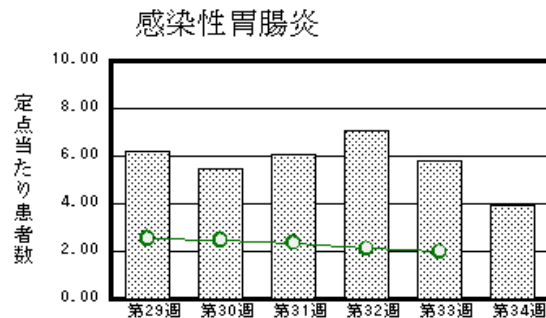
発行日：平成17年8月31日

<週報> 第34週 (平成17年8月22日～8月28日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎87名(3.95名) 流行性耳下腺炎54名(2.45名) ヘルパンギーナ50名(2.27名) 流行性角結膜炎4名(1.33名) 水痘28名(1.27名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(87名) 流行性耳下腺炎(54名) ヘルパンギーナ(50名) 水痘(28名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は87名です。定点当たり患者報告数は減少しました(5.77名 3.95名)。地域別に見ると福井地区7.71名、坂井地区5.0名、奥越地区3.0名、二州地区1.67名、丹南地区1.40名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は54名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.32名 2.45名)。地域別に見ると奥越地区4.50名、若狭地区4.0名、福井地区2.86名、坂井地区2.0名、二州地区1.67名、丹南地区1.20名となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は50名です。定点当たり患者報告数は減少しました(2.59名 2.27名)。地域別に見ると丹南地区3.80名、奥越地区3.0名、若狭地区2.50名、坂井・二州地区2.0名、福井地区1.14名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は4名です。定点当たり患者報告数は減少しました(4.33名 1.33名)。地域別では福井地区1.0名、丹南地区2.0名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第32週号(8月8日～8月14日)要点

発生動向総覧	<第32週>インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<マイコプラズマ肺炎> 2005年は過去5年間の同時期と比較して、常にその平均値を超える状態が続いている <腸管出血性大腸菌感染症> 第32週までの累積報告数は1,816例である
病原体情報	手足口病患者から検出されているウイルス 2005年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2005年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年
速報	宮城県における手足口病の地域流行
海外感染症情報	鳥類でのH5N1型鳥インフルエンザ感染の地理的拡大;現状の評価と公衆衛生上の意義/中国での豚レンサ球菌流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	
主な症状	下痢、腹痛	
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者12人、無症者6人(8月26日現在)
	全国	2,000人(8月21日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者21人、無症者10人、全国累計2,096人	

1類感染症: 報告はありませんでした。

2類感染症: 報告はありませんでした。

4類感染症: 報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成17年 第34週 平成17年8月22日(月) ~ 平成17年8月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(33週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									143 0.03
小児科 (22)	RSウイルス感 染症				1 0.5			1 0.05	2 0.09	31 (32週)
	咽頭結膜熱	3 0.43			1 0.5	1 0.5		5 0.23	12 0.55	1371 0.45
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	15 2.14		1 0.33	1 0.5	7 3.5	3 0.6	27 1.23	13 0.59	1101 0.36
	感染性胃腸炎	54 7.71	15 5.00	5 1.67		6 3	7 1.4	87 3.95	127 5.77	5966 1.98
	水痘	13 1.86		1 0.33		2 1	12 2.4	28 1.27	15 0.68	1784 0.59
	手足口病	5 0.71						5 0.23	2 0.09	2388 0.79
	伝染性紅斑		1 0.33				1 0.2	2 0.09	2 0.09	508 0.17
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	2 0.67	1 0.5	2 1	2 0.4	10 0.45	20 0.91	1990 0.66
	百日咳									37 0.01
	風しん									13 0.00
	ヘルパンギー ナ	8 1.14	6 2.00	6 2	5 2.5	6 3	19 3.8	50 2.27	57 2.59	3847 1.28
	麻しん(成人麻し んを除く)									14 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	20 2.86	6 2.00	5 1.67	8 4	9 4.5	6 1.2	54 2.45	29 1.32	3761 1.25
	急性出血性結膜 炎						2 2	4 1.33	13 4.33	20 0.03
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									26 0.06
	マイコプラズマ肺 炎						1 1	1 0.17	1 0.17	116 0.25
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									3 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第32週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第34週 平成17年8月22日(月)～平成17年8月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	1			2										6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				9	1	1		9			6			12ヶ月未満								
1歳		1歳		1		10	10	3		1			9	5	1歳									
2歳		2歳		2	3	10	6						10	6	2歳									
3歳		3歳		1	3	8	7		2				8	18	3歳									
4歳		4歳			6	8	3						5	10	4歳									
5歳		5歳			7	4	1						3	7	5歳									
6歳		6歳		1	5	6							1	3	6歳						1			
7歳		7歳				7		1					2	1	7歳									
8歳		8歳				2							2	2	8歳									
9歳		9歳			1	3									9歳									
10～14歳		10～14歳				7							1	1	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				5								1	15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	6							3		20～29歳									
30～39歳															30～39歳		2							
40～49歳															40～49歳		1							
50～59歳															50～59歳		1							
60～69歳															60～69歳									
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計		合計	1	5	27	87	28	5	2	10			50	54	合計		4				1			
前期計		前期計	2	12	13	127	15	2	2	20			57	29	前期計		13				1			
当期間/前期	***	当期間/前期	0.5	0.42	2.08	0.69	1.87	2.5	1	0.5	***	***	0.88	***	1.86	当期間/前期	***	0.31	***	***	1	***	***	***
増減数		増減数	-1	-7	14	-40	13	3		-10			-7	25	増減数		-9							

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

